

## キャリアパス まんまる

職位	職責・職務内容	任用要件・昇給要件	賃金体系
施設長	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所全体の人事管理、事務処理、運営全般の総括と指導。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>10年目～</li> <li>施設長試験 A 判定以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本給 33万円～</li> <li>役職手当 3万円</li> </ul>
リーダーA (副施設長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の方針に従い施設長を補佐すると共に、施設長が業務遂行が困難な場合にその間、又は施設長の指示により、事業所全体の人事管理、事務処理、運営全般の総括と指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7年目～</li> <li>人事評価 A 判定以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本給 28万円～</li> <li>役職手当 3万円</li> </ul>
児童発達支援 管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の個別支援計画を作成し、家族のニーズに応える的確な支援体制を確立する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5年目～</li> <li>児童発達支援管理責任者資格</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本給 25万円～</li> <li>管理者手当 3万円</li> </ul>
リーダーB (プログラム管理 責任者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の方針に従い児童指導員全体を把握し、児童の個別支援計画に基づき直接的に成長支援・生活支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年目～</li> <li>プログラム管理責任者試験 A 判定以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本給 21万円～</li> <li>責任者手当 1万円</li> </ul>
児童指導員	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の方針に従い児童の個別支援計画に基づき直接的に成長支援、生活支援を行い体と心の成長を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2年目～</li> <li>児童指導員任用資格</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本給 20万円～</li> <li>指導員手当 5千円</li> </ul>
指導員・運転手	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設長・児童発達支援管理者等上司の指示に従い勤務するものとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年目～</li> <li>自動車運転免許</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本給 19万円～</li> </ul>

## 〈研修の実施等〉

○福祉・介護職員との意見交換を踏まえた資質向上のための目標

外部研修会、社内研修会などに積極的に参加し、資質の向上を図る

・上記実現のための具体的な取り組みの内容

- 1、資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、福祉・介護職員の能力評価を行う。

日常的な OJT 及び施設内研修の開催、施設長との面談において個人目標の確認と評価

- 2、資格取得のための支援の実施

外部研修会参加の研修費は原則全額会社負担、シフトの調整

## 〈職場環境要件改善の取り組み〉

- 1、働きながら介護福祉士等の資格取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援
- 2、5S 活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備
- 3、ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善
- 4、実施する取組項目の自社のホームページへの掲載